

平成 18 年 9 月 28 日
株式会社熊本放送
株式会社アール・ケー・ケー・コンピューター・サービス
九電ビジネスソリューションズ株式会社

「九電ビジネスソリューションズ株式会社」と「株式会社アール・ケー・ケー・コンピューター・サービス」との業務資本提携について

九州電力グループの「九電ビジネスソリューションズ株式会社」(本社福岡市,以下 QBS)と,熊本放送グループの「株式会社アール・ケー・ケー・コンピューター・サービス」(本社熊本市,以下 RKKCS)の業務資本提携について,QBS,RKKCS および株式会社熊本放送(以下 RKK)の間で交渉を進めて参りましたが,本日,合意書調印の運びとなりましたのでお知らせします。

QBS は,平成 16 年の統合・再編以来,積極的に経営基盤強化およびグループ外への販売力強化に努めているところであり,また,RKKCS は,熊本で最初の情報サービス企業として昭和 41 年に設立以来,自治体向け情報システムを中心に業容を順調に拡大してきております。今後両社は,本提携によるメリットやシナジー効果を最大限に生かすことで,更なる事業拡大・競争力強化を図っていきたいと考えています。

なお,RKKCS は,全国各地の自治体から同社の「総合行政情報システム」に対する引合いがまっていることから,既に QBS を通じて,電力系情報システム子会社と,同システム販売連携の可能性について協議を開始しているところです。

1. 合意の主な内容

(1)QBS の 2 段階出資による RKKCS 経営権の獲得

- ・QBS が,単独出資により,第 1 段階で RKKCS 発行株式の 25%(平成 18 年 10 月末),最終的に 51%(平成 19 年 5 月末)を取得する。
- ・ QBS の 51%出資後も RKK は引続き 34%(現在 71%)の株式を保有する。

(2)RKKCS は独立した事業会社として存続

- ・ QBS および RKKCS は,お互いの存立基盤を尊重する。ただし,両社のビジョンや経営戦略を統合化するため,両社の経営陣から成る「グループ経営協議会(仮称)」を設置し,両社の得意分野における更なる競争力の強化を図る。

(3)出資スキーム

- ・ RKKCS による第 3 者増資(QBS 引受け)とする。

2. 想定される提携メリット

- ・九州地域の情報サービス業界トップクラスの地位確保によるプレゼンスの増大
- ・九電ブランドおよび全国の電力系情報システム子会社との営業ネットワークの活用による信用力の強化，および，それによる自治体向け「総合行政情報システム」の全国流通拡大
- ・相互の人材交流等による技術力や競争力の向上
- ・機器およびシステムの共同調達・販売，外部委託の集約化，拠点の総合運用等による業務効率化
- ・九電グループ情報通信関連企業との相互連携による事業拡大

3. 参考

(1)RKKCS 概要

【設立】昭和 41 年

【資本金】6,000 万円

【本社所在地】熊本市九品寺 1 - 5 - 11

【事業内容等】自治体および金融機関向け情報システムの開発・販売。特に，自治体向け「総合行政情報システム」に強み。売上高 82 億円(17 年度)，従業員数 383 名(17 年度末)

【株主構成】熊本放送(71.3%)，熊本日日新聞社(10.0%)，レイメイ藤井(7.0%)，肥後銀行(5.0%)，ほか計 11 株主

【代表者】代表取締役会長 小堀富夫(株)熊本放送名誉会長)

” 社長 野田照幸

(2)QBS 概要

【設立】昭和 62 年九電情報サービス(株)設立。平成 16 年 4 月，ニシム電子工業(株)の情報システム部門と統合，社名を九電ビジネスソリューションズ(株)に変更。

【資本金】1 億円

【本社所在地】福岡市中央区渡辺通 2 - 1 - 10

【事業内容等】電力・一般企業向け等情報システムの企画提案，開発，運用・保守・サポート，機器販売。売上高 220 億円(17 年度)，従業員数 632 名(17 年度末)

【株主構成】九州電力(100%)

【代表者】代表取締役社長 深堀慶憲

以上

各社問合せ窓口

RKK:浅山 TEL.096 - 328-5503

RKKCS:前田 TEL.096 - 364-5128

QBS:中川原 TEL.092 - 711-9628